

2級 実技(論述)試験 解答用紙

No. 001	Aグループ	年月日	令和3年12月7日(火)
---------	-------	-----	--------------

「逐語記録」を読み、以下の問いに答えなさい。

問1 相談者がこの面談で相談したい「問題」は何かを記述せよ。(20点)

22年間勤めていた精密機械メーカーを昨年末に退職し、再就職先を探してきたが、希望通りのところがみつからずに焦っている。前職と同じ年収を希望していたが、うまくいかないため、今の社会状況を踏まえ、考えを切り替えた。しかし、希望の年収は下がるものの、経験を活かせると期待していた応募先に一次面接で不合格となり、かなり落ち込んでいる。退職時にはすぐに再就職できると思っていたが、このままでは貯金を切り崩しての生活になりそうで、焦り、悩んでいることが問題である。

問2 キャリアコンサルタントとしてあなたが考える、相談者の「問題」は何かを記述せよ。(20点)

- (1) 生産管理部では順調で部下に慕われていたのに、営業部に異動になってから売上が伸びず、部下にも気を遣われ、自己効力感も低下していることから、自身の強み・弱み等の自己理解が不足していると思われる。
- (2) 年収に拘り、なかなか再就職が決まらない事から、転職市場に対する認識不足が考えられる。(3) 営業部で成績を出せなかったことから、管理職としての役割や仕事理解不足が考えられる。(4) 経験がある職種の応募が残念な結果だったことから、職務経歴書等の応募書類や面接対策が出来ていない可能性が考えられる。

問題3 あなたは、上記2つの「問題」を合わせ、相談者を援助するために、①どこに目標をおいて、②どういうことを実施したいか。目標と具体的な方策を記述せよ。(60点)

- ①(目標) (1) 現在の社会状況をふまえた転職市場について、認識してもらう。(2) 自身のこれまでの職歴について棚卸しをして、転職市場で活かせる強みと弱みを明確にする。(3) 納得できる転職先が見つけれられるように、足りないスキルを明確にし、転職に有利になる対策を行う。
- ②(方策) (1) まずは今まで20年近く、生産管理等の仕事を頑張ってきて、家計を支えてきた努力を労う。同時に、なかなか再就職先が決まらない不安や焦りの気持ちを受け止め、ラポール形成を図る。(2) インターネット等の情報から、一緒に求人情報、求人倍率を確認し、現在の希望条件に合わせた市場を理解してもらう。
- (3) 今迄の職歴の棚卸しをして、今後も活かせる強みと弱みを明確にする。そして、大切な価値観についてキャリアアンカーシートを使って確認し、譲れないポイント、優先順位を明確にする。(4) 営業の管理職でうまくいかなかった経験を語ってもらい、見直すべき事がなかったか、気が付きが持てるような対話を行う。さらに、管理職の仕事を深める書籍を読んだり、色々な管理職の方の話を聞いたりすることで、自身が足りないスキルがあるようであれば、それを補い、伸ばせるスキルがないかフォローする。以上、これまで提案した方策に基づいた応募先に合格できるように応募書類や面接指導を行い、自身で前向きな就職活動が出来るよう支援していく。

注：解答は設問ごとに、枠内に記述してください。裏面および枠外に記述されたものには採点されません。
2級実技(論述) 解答用紙 1.1